

<教員免許状取得方法>



A **66条の6に定める科目**

2024(R06)年度以降入学生適用

法令区分	授業科目	単位	科目区分	開講年次	成績
日本国憲法	日本国憲法	2	全共	1-4	
体育	スポーツ実習Ⅰ～Ⅶより2単位以上	2	全共	1-4	
外国語コミュニケーション	基礎英語Ⅰ・Ⅱより3単位以上	3	外国語	1	
数学、データ活用及び人工知能に関する科目 又は 情報機器の操作 ※	数学、データ活用及び人工知能に関する科目 AIとサイエンス 情報機器の操作 コンピュータリテラシー	2	全共	1-4	

※「数学、データ活用及び人工知能に関する科目」又は「情報機器の操作」より2単位以上選択必修

B **教育の基礎的理解に関する科目等**

2023(R05)年度以降入学生適用

記号の説明 必…教育実習参加条件科目(かつ教免必修 ※p.21参照)
実習前年度までに修得していない場合は実習に行けません。※詳細はp.15参照

科目区分説明 全共…全学共通教育科目 専門…学部の専門科目
教・資…教免・資格のための科目(卒業所要単位にならない科目)

複数の免許を取る場合、同一科目を重複して履修する必要はありません。

第一欄	教科及び教職に関する科目	各科目に含めることが必要な事項	学部				学部	開講年次	修得状況	
			授業科目	単位	社会	地理歴史			公民	科目区分
第二欄	教科及び教科の指導法に関する科目	教科に関する専門的事項 各教科の指導法(情報通信技術の活用を含む。)	※1. 次頁[C:教科及び教科の指導法に関する科目]欄を参照。	—	—	—	—	—	—	—
第三欄	教育の基礎的理解に関する科目	教育の理念並びに教育に関する歴史及び思想	教育基礎論	2	必	必	必	教・資	1	
		教職の意義及び教員の役割・職務内容(チーム学校運営への対応を含む。)	教職論	2	必	必	必	教・資	2	
		教育に関する社会的、制度的又は経営的事項(学校と地域との連携及び学校安全への対応を含む。)	教育行財政	2	必	必	必	教・資	3-4	
		幼児、児童及び生徒の心身の発達及び学習の過程	教育心理学	2	必	必	必	教・資	2	
		特別の支援を必要とする幼児、児童及び生徒に対する理解	特別支援教育概論	2	必	必	必	教・資	3	
		教育課程の意義及び編成の方法(カリキュラム・マネジメントを含む。)	教育課程論	2	必	必	必	教・資	3	
第四欄	道徳、総合的な学習の時間等の指導法及び生徒指導、教育相談等に関する科目	道徳の理論及び指導法	道徳教育の理論と実践	2	必	選	選	教・資	1	
		総合的な学習(探究)の時間の指導法	総合的な学習の時間の指導法	2	必	必	必	教・資	3	
		特別活動の指導法	特別活動の理論と実践	2	必	必	必	教・資	1	
		教育の方法及び技術	教育方法論(情報通信技術の活用を含む) ※2	2	必	必	必	教・資	2-3	
		情報通信技術を活用した教育の理論及び方法	※2. 左記事項は「教育方法論(情報通信技術の活用を含む)」に含む。	—	—	—	—	—	—	—
		生徒指導の理論及び方法	生徒・進路指導論 ※3	2	必	必	必	教・資	2	
第五欄	教育実践に関する科目	教育相談(カウンセリングに関する基礎的な知識を含む。)の理論及び方法	教育相談	2	必	必	必	教・資	3	
		進路指導及びキャリア教育の理論及び方法	※3. 左記事項は「生徒・進路指導論」に含む。	—	—	—	—	—	—	
		教育実習 ※4. 中高向免許校種の受講登録者は「教育実習Ⅱ」(4単位)を履修修得すること。	教育実習Ⅰ(事前指導)	1	必	必	必	教・資	3	
		教育実習Ⅱ(事後指導を含む) ※4	教育実習Ⅱ(事後指導を含む)	4	必	選必	選必	教・資	4	
第六欄	大学が独自に設定する科目 ※6 学校図書館司書教諭科目:受講登録者のみ履修可。 「学校図書館司書教諭」取得希望者は、5科目全て必修。	教職実践演習	教育実習Ⅲ(事後指導を含む) ※4	2	選	選必	選必	教・資	4	
			教職実践演習(中・高) ※5	2	必	必	必	教・資	4	
			学校経営と学校図書館 ※6	2	選	選	選	教・資	2-3	
			学校図書館メディアの構成 ※6	2	選	選	選	教・資	2-3	
			学習指導と学校図書館 ※6	2	選	選	選	教・資	2-3	
			読書と豊かな人間性 ※6	2	選	選	選	教・資	2-3	
	情報メディアの活用 ※6	2	選	選	選	教・資	2-3			

※5.教育実習の単位を修得できない場合、単位は付与されない。

必・選必の合計単位数	31	27	27
-------------------	----	----	----



教科及び教科の指導法に関する科目

2024(R06)年度以降入学生適用

科目区分説明

全 共 … 全学共通教育科目 専 門 … 学部の専門科目
教・資 … 教免・資格のための科目(卒業所要単位にならない科目)

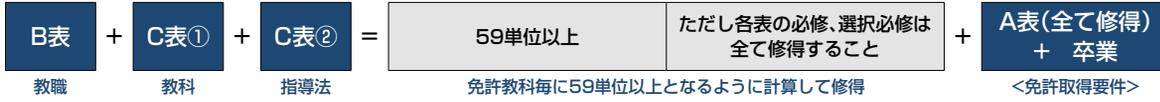
複数の免許を取る場合、同一科目を重複して履修する必要はありません。

中1 社会		高1 地歴 高1 公民		中学校一種 社会、高等学校一種 地理歴史、高等学校一種 公民										
				教 職			学 部		修得状況					
法令科目区分				授 業 科 目	単 位	中1 社会	高1 地歴 歴史	高1 公民	科目 区分	開講 年次	修得 年次	成 績		
				○印は一般的包括的な内容を含む科目										
①教科に関する専門的事項	中学校一種 社会	高等学校一種 地理歴史	日本史・外国史	日本史	○国史概説(原始～中世)	2	必	必		専 門	1-4			
					○国史概説(近世～現代)	2	必	必		専 門	1-4			
					日本の生活文化史	2	選	選		専 門	2-4			
					外国史	○外国史概説(西洋)	2	必	必		専 門	1-4		
						○外国史概説(東洋)	2	必	必		専 門	1-4		
						アジア文明史	2	選	選		専 門	1-4		
			日中関係史	2		選	選		専 門	2-4				
			メソポタミア文明Ⅰ	2		選	選		専 門	1-4				
			メソポタミア文明Ⅱ	2		選	選		専 門	2-4				
			地理学(地誌を含む。)	人文地理学・自然地理学	アジアの地理	2	選	選		専 門	2-4			
					自然環境と文化遺産	2	選	選		専 門	2-4			
					ユーラシアの世界遺産	2	選	選		専 門	2-4			
	○人文地理概説	2			必	必		専 門	1-4					
	○自然地理概説	2			必	必		専 門	1-4					
	地誌	○地誌学			2	必	必		専 門	1-4				
		現代中国の社会と文化	2	選	選		専 門	1						
		現代韓国の社会と文化	2	選	選		専 門	1						
		現代東南アジアの社会と文化	2	選	選		専 門	1						
	高等学校一種 公民	「法学、政治学」	「法学(国際法を含む。)、政治学(国際政治を含む。)」	○政治学概論(国際政治を含む)	2	選必		選必	専 門	1-4				
				○法学概論(国際法を含む)	2	選必		選必	専 門	1-4				
				日韓関係論	2	選		選	専 門	2-4				
				アジアの国際関係	2	選		選	専 門	2-4				
				民法	2	選		選	専 門	2-4				
				○宗教学概論	2	必		必	専 門	1-4				
		「社会学、経済学」	「社会学、経済学(国際経済を含む。)」	○経済学概論(国際経済を含む)	2	必		必	専 門	1-4				
				21世紀の情報文化	2	選		選	専 門	1-4				
				平和と共生	2	選		選	専 門	2-4				
				環境社会学	2	選		選	専 門	2-4				
				日本企業とアジア社会	2	選		選	専 門	1-4				
				日本の経済	2	選		選	専 門	1-4				
	「哲学、倫理学、宗教学」	「哲学、倫理学、宗教学、心理学」	韓国・朝鮮の経済	2	選		選	専 門	2-4					
			中国の経済	2	選		選	専 門	2-4					
			東南アジアの経済	2	選		選	専 門	2-4					
			現代の国際経済	2	選		選	専 門	2-4					
			アジアと金融	2	選		選	専 門	2-4					
			ミクロ経済	2	選		選	専 門	2-4					
マクロ経済	2	選		選	専 門	2-4								
教科に関する専門的事項 20単位以上修得				①必・選必の合計単位数			20	14	6					
				(20単位以上にするために、追加して修得必要な単位数)				6	14					
②各教科の指導法 (情報通信技術の活用を含む。)				社会科・地歴科教育論	2	必	必		教・資	2				
				社会科・公民科教育論	2	必		必	教・資	2				
				社会科指導法Ⅰ	2	必			教・資	3				
				社会科指導法Ⅱ	2	必			教・資	3				
				地理歴史科指導法	2		必		教・資	3				
				公民科指導法	2			必	教・資	3				
各教科の指導法 中1種免 8単位以上修得 高1種免 4単位以上修得				②各教科の指導法の合計単位数			8	4	4					

21世紀アジア学部

21世紀アジア学科【社会・地理歴史・公民】

<教員免許状取得方法>



A

66条の6に定める科目

2024(R06)年度以降入学生適用

法令区分	授業科目	単位	科目区分	開講年次	成績
日本国憲法	日本国憲法	2	全共	1-4	
体育	スポーツ実習Ⅰ～Ⅶより2単位以上	2	全共	1-4	
外国語コミュニケーション	基礎英語Ⅰ・Ⅱより3単位以上	3	外国語	1	
数理、データ活用及び人工知能に関する科目 又は 情報機器の操作※	数理、データ活用及び人工知能に関する科目 AIとサイエンス 情報機器の操作 コンピュータリテラシー	2	全共	1-4	

※「数理、データ活用及び人工知能に関する科目」又は「情報機器の操作」より2単位以上選択必修

B

教育の基礎的理解に関する科目等

2023(R05)年度以降入学生適用

記号の説明

必…教育実習参加条件科目(かつ教免必修 ※p.21参照)
実習前年度までに修得していない場合は実習に行けません。※詳細はp.15参照

科目区分説明

全共…全学共通教育科目 **専門**…学部の専門科目
教・資…教免・資格のための科目(卒業所要単位にならない科目)

複数の免許を取る場合、同一科目を重複して履修する必要はありません。

第一欄	教科及び教職に関する科目	各科目に含めることが必要な事項	学部					修得状況		
			授業科目	単位	英語	英語	科目区分	開講年次	修得年次	成績
第二欄	教科及び教科の指導法に関する科目	教科に関する専門的事項 各教科の指導法(情報通信技術の活用を含む。)	※1. 次頁[C:教科及び教科の指導法に関する科目]欄を参照。	—	—	—	—	—	—	—
第三欄	教育の基礎的理解に関する科目	教育の理念並びに教育に関する歴史及び思想	教育基礎論	2	必	必	教・資	1		
		教職の意義及び教員の役割・職務内容(チーム学校運営への対応を含む。)	教職論	2	必	必	教・資	2		
		教育に関する社会的、制度的又は経営的事項(学校と地域との連携及び学校安全への対応を含む。)	教育行財政	2	必	必	教・資	3-4		
		幼児、児童及び生徒の心身の発達及び学習の過程	教育心理学	2	必	必	教・資	2		
		特別の支援を必要とする幼児、児童及び生徒に対する理解	特別支援教育概論	2	必	必	教・資	3		
		教育課程の意義及び編成の方法(カリキュラム・マネジメントを含む。)	教育課程論	2	必	必	教・資	3		
第四欄	道徳、総合的な学習の時間等の指導法及び生徒指導、教育相談等に関する科目	道徳の理論及び指導法	道徳教育の理論と実践	2	必	選	教・資	1		
		総合的な学習(探究)の時間の指導法	総合的な学習の時間の指導法	2	必	必	教・資	3		
		特別活動の指導法	特別活動の理論と実践	2	必	必	教・資	1		
		教育の方法及び技術	教育方法論(情報通信技術の活用を含む) ※2	2	必	必	教・資	2-3		
		情報通信技術を活用した教育の理論及び方法	※2. 左記事項は「教育方法論(情報通信技術の活用を含む)」に含む。	—	—	—	—	—	—	—
		生徒指導の理論及び方法	生徒・進路指導論 ※3	2	必	必	教・資	2		
第五欄	教育実践に関する科目	教育実践 ※4. 中高両免許校種の受講登録者は「教育実習Ⅱ」(4単位)を履修修得すること。	教育実習Ⅰ(事前指導)	1	必	必	教・資	3		
		教職実践演習	教育実習Ⅱ(事後指導を含む) ※4	4	必	選必	教・資	4		
			教育実習Ⅲ(事後指導を含む) ※4	2	選必	必	教・資	4		
		教職実践演習	教職実践演習(中・高) ※5	2	必	必	教・資	4		
第六欄	大学が独自に設定する科目 ※6 学校図書館司書教諭科目:受講登録者のみ履修可。 「学校図書館司書教諭」取得希望者は、5科目全て必修。	学校経営と学校図書館 ※6	2	選	選	教・資	2-3			
		学校図書館メディアの構成 ※6	2	選	選	教・資	2-3			
		学習指導と学校図書館 ※6	2	選	選	教・資	2-3			
		読書と豊かな人間性 ※6	2	選	選	教・資	2-3			
		情報メディアの活用 ※6	2	選	選	教・資	2-3			

※5.教育実習の単位を修得できない場合、単位は付与されない。

必・選必の合計単位数

31 27



教科及び教科の指導法に関する科目

2023(R05)年度以降入学生適用

科目区分説明

総合…学部の総合教育科目 専門…学部の専門科目
教・資…教員・資格のための科目(卒業所要単位にならない科目)

複数の免許を取る場合、同一科目を重複して履修する必要はありません。

中1 英語

高1 英語

中学校一種・高等学校一種 英語

法令科目区分		教 職		学 部		修得状況		
		授 業 科 目 ○印は一般的包括的な内容を含む科目	単 位	中高1 英語	科目 区分	開講 年次	修得 年次	成績
①教科に関する専門的事項	英語学	○英語学Ⅰ	2	必	専 門	1-4		
		○英語学Ⅱ	2	必	専 門	1-4		
	英語文学	○英米文学	2	必	専 門	1-4		
		英語文学とアジア	2	選	専 門	1-4		
	英語コミュニケーション	○英語コミュニケーションⅠ	2	必	専 門	2		
		○英語コミュニケーションⅡ	2	必	専 門	2		
		○英語コミュニケーションⅢ	2	必	専 門	3		
		○英語コミュニケーションⅣ	2	必	専 門	3		
	異文化理解	○異文化理解	2	必	専 門	2-4		
		観光と異文化	2	選	専 門	2-4		
		グローバル化とアジアの貿易	2	選	専 門	2-4		
		アジアにおける地域協力	2	選	専 門	2-4		
		多文化社会	2	選	専 門	2-4		
	教科に関する専門的事項 20単位以上修得		①必・選必の合計単位数		16			
			(20単位以上にするために、追加して修得必要な単位数)		4			
②各教科の指導法 (情報通信技術の活用を含む。)		英語科教育論Ⅰ	2	必	教・資	2		
		英語科教育論Ⅱ	2	必	教・資	2		
		英語科指導法Ⅰ	2	必	教・資	3		
		英語科指導法Ⅱ	2	必	教・資	3		
各教科の指導法 中1種免 8単位以上修得 高1種免 4単位以上修得		②各教科の指導法の合計単位数		8				